

- ▶ [Softbank 705NKとは](#)
 - ▶ [702NK, 804NKからの乗り換え組の意見](#)
- ▶ [Symbian OSとは](#)
- ▶ [Softbank 705NKの魅力](#)
- ▶ [知っておいたほうが良いこと](#)
- ▶ [SoftBank 705NKの元になったNokia N73との違い](#)

Softbank 705NKとは

2007年1月13日に発売されたNokia製のSoftbank端末。

<http://mb.softbank.jp/mb/product/3G/705nk/>

702NK, 804NKからの乗り換え組の意見

- ▶ もっさり感が解消されてストレスが溜まらない
- ▶ ギャラリーの表示がサクサク
- ▶ 標準のカレンダーでスケジュールとToDoをまとめて表示できるようになって便利
- ▶ ブラウザがサクサク

ちょっと修正：Vodafone時代からリリースされてきた一連のノキア機の体感速度はほとんど変わらない。厳密に言うと、ベンチマーク上では702NK > 702NKII > 804NK = 705NKという結果だ。これはCPUのアップグレードをしないままディスプレイ解像度と発色数の向上を行ったためと言われている。OSのバージョンの違いもあるため一概に比較は出来ないが、買ってから「話が違う」とがっかりしないためにも購入予定者は正しい情報収集を。

Symbian OSとは

シンビアンによる携帯機器向けオペレーティングシステム

国内では、FOMAの一部機種にも使われているが、FOMAに使われているものは「MOAP」と呼ばれるクローズドなユーザインタフェースを採用しており、サードパーティが自由にソフト開発を行うことができない。

しかし、705NKに搭載されているSymbian OSはS60ユーザインタフェースを採用しており、サードパーティ向けにAPIが公開されている。そのため、705NKでは、サードパーティから出ているアプリをインストールすることが可能となっている。

Softbank 705NKの魅力

- ▶ スピーカーの音質のよさ
- ▶ 数少ないストレート
- ▶ 自由にアプリをインストールできる
- ▶ 操作系（メニューとか）が直感的で使いやすい
- ▶ 全体的に小奇麗
- ▶ PCと直接連携出来る

知っておいたほうが良いこと

- ▶ SB店員がタイムゾーンを適切に設定していないケースが多いので真っ先に確認する。受信したメールのタイムスタンプがズレてしまう
- ▶ 他社とJavaの仕様が違うため、SIアプリは未対応のものがほとんど
- ▶ 勝手アプリのインストールは出来ない。(認証アプリは自由にインストールできる)
- ▶ ラジオを聞くにはアンテナをつなぐ必要がある
- ▶ メール自動振り分けは無い
- ▶ 逆トグルは無い
- ▶ 不在着信のときにお知らせイルミ的なものがない
- ▶ 着信音とかバイブレーションの鳴動時間が設定できない
- ▶ マナーモードにすると待ち受け画面から日付表示が消える
- ▶ ソフトバンクショップに備え付けのデータ転送装置による、他社携帯からの一括データ移行は、アドレス帳の最低限のデータしか行えない
- ▶ 光学ズームは搭載していない

SoftBank 705NKの元になったNokia N73との違い

	SoftBank 705NK	Nokia N73
SIMロック	あり	なし
言語	日英	仕向け先により異なる
SMS	使える	使える
MMS	使える	そのままでは使えない
ブラウザ	ノキアブラウザとY!ケータイ	ノキアブラウザのみ
カメラの音	消せない	マナーモードにすると消える
アプリ認証	Symbian-signedのみ?	Symbian-signed, Developer-signed, self-signed

日本以外でも特定キャリア向けN73が売られていて、それらはSIMロック等の制限が付いていることが多い。言語は仕向け先(数十種類)により異なるが、正規に販売されているままで日本語が使えるものはなさそう。